

公民科学習計画書

(3)年

科 目	単 位	学 科	コ ー ス	教 科 書
倫理	1	普通科	特別進学	高校倫理 実教出版
年 間 到 達 目 標				
①センター試験に対応できる内容の深化をはかる。 ②センター試験で平均以上の得点を目指す。 ③社会人として必要な資質を知識として身につけさせる。				

月	教科書の単元・章・項 補助教材等	学習内容及び到達目標	評価方法	評価の観点
4	第2章現代に生きる人間の倫理 第1節人間の尊厳 ①ルネサンス ②宗教改革 ③人間性の探究	<ul style="list-style-type: none"> ・ルネサンスの学習 ・宗教改革の学習 (ルター、カルヴァンの学習) ・人間性の探求の学習 (モンテーニュ、パスカルの学習) 		
5	第2節科学技術と人間 ①近代の自然観 ②新しい知性～経験論と合理論	<ul style="list-style-type: none"> ・近代の自然観の学習 (コペルニクス、ガリレイらの学習) ・経験論と合理論の学習 (ベーコン、デカルトの学習) 		
6	第3節民主社会と自由の実現 ①民主社会の形成 ②人格の尊厳～カント ③歴史と自由～ヘーゲル	<ul style="list-style-type: none"> ・民主社会の確立の学習 ・人間の尊厳の学習 (カントの学習) ・歴史と自由の学習 (ヘーゲルの学習) 	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回考査 ・ノート提出 ・板書事項のノートへの記入 	<ul style="list-style-type: none"> ・発問事項が理解されているかどうか ・板書事項がきちんとノートに記入されているかどうか
7	第4節社会と自己 ①個人と社会との調和 ②社会の改善と知性の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・個人と社会との調和の学習 (ベンサム、ミルの学習) ・社会の改善と知性の役割の学習 (デューイ、ジェームズの学習) 		
8	③社会の構造と変革 ④主体性の自覚	<ul style="list-style-type: none"> ・社会構造と変革の学習 (オーウェン、マルクス、レーニンらの学習) ・主体性の自覚の学習 (キルケゴール、ニーチェらの学習) 		
9	第5節人間への新たな問い ①理性の深層への反省 ②言葉への反省	<ul style="list-style-type: none"> ・理性の深層への反省の学習 (フロイト、ユングらの学習) ・言葉への反省の学習 (ソシュール、ウイトゲンシュタインの学習) 	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回考査 ・ノート提出 ・板書事項のノートへの記入 	<ul style="list-style-type: none"> ・発問事項が理解されているかどうか ・板書事項がきちんとノートに記入されているかどうか

月	教科書の単元・章・項 補助教材等	学習内容及び到達目標	評価方法	評価の観点
9	③理性の働きへの反省	<ul style="list-style-type: none"> ・理性の働きへの反省 (ホルクハイマー、アドルノ、フロムらの学習) 		
10	④異質なものへのまなざし 第6節社会参加と幸福 ①生命への畏敬と非暴力の思想 ②生きがいと社会参加	<ul style="list-style-type: none"> ・異質なものへのまなざしの学習 (レヴィ＝ストロース、フーコーらの学習) ・生命への畏敬と非暴力の学習 (シュヴァイツァー・ガンディーら学習) ・生きがいと社会参加の学習 		
11	第3章現代の諸課題と倫理 センター対策	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の諸課題と倫理に関する学習 		
12	センター対策			
1	センター対策			
2				
3				